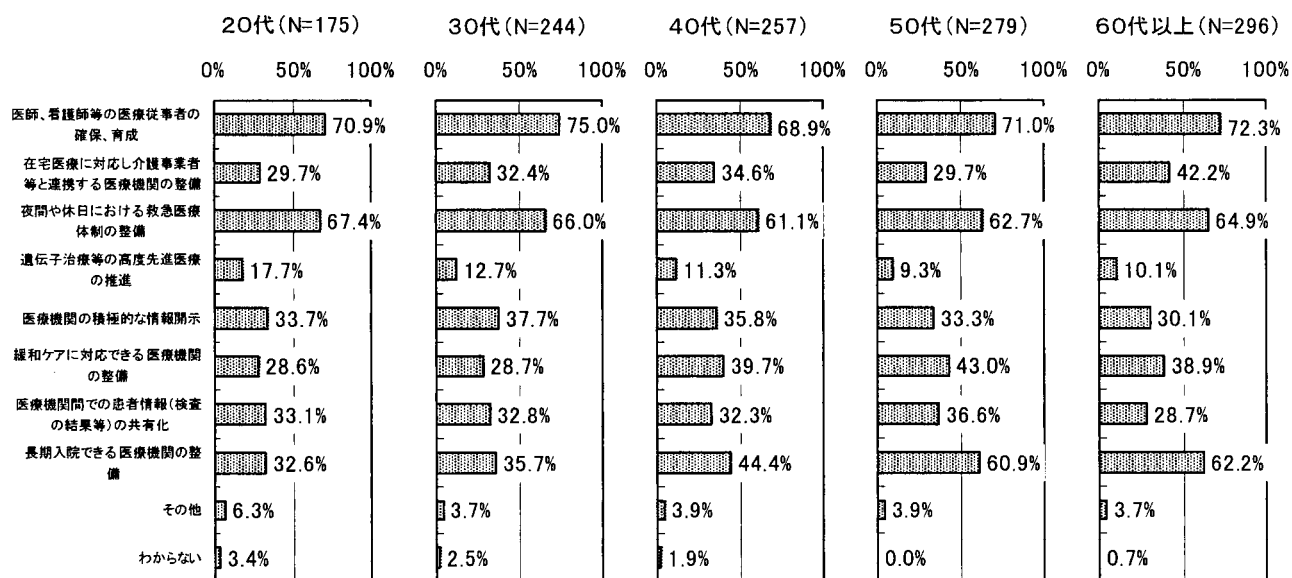


- 今後のわが国の医療のあり方として希望することについて年齢階層別にみると、いずれの年齢階層においても**医師、看護師等の医療従事者の確保・育成**と**夜間や休日における救急医療体制の整備**との回答の割合が多い。
- また、年齢階層が上がるにしたがって、**長期入院できる医療機関の整備**との回答割合が多くなっている。

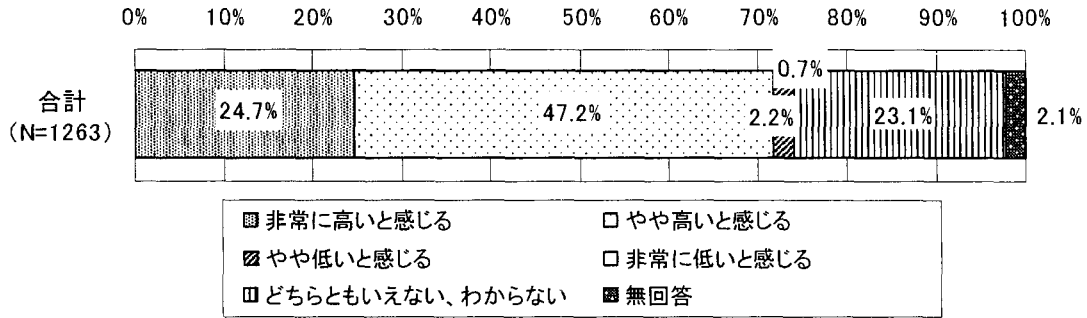
図表 2-30 今後のわが国の医療のあり方として希望すること（複数回答）；年齢階層別



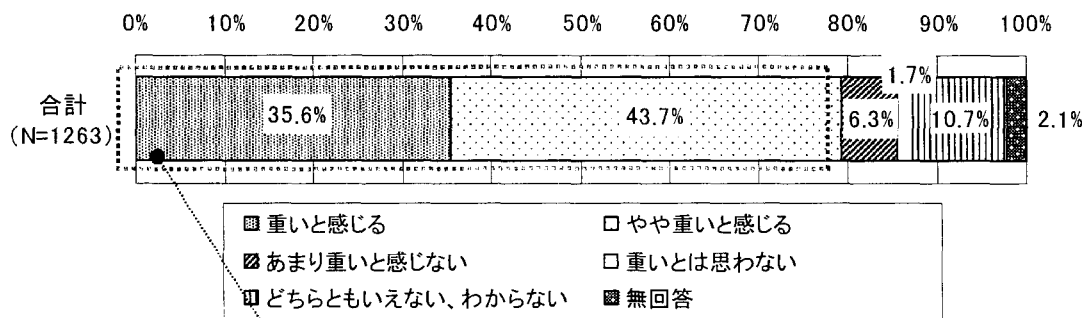
3 わが国の医療費について

- わが国の平成 17（2005）年度の国民医療費 33 兆 1289 億円についての考え
 非常に高いと感じる・やや高いと感じる：71.9%
 非常に低いと感じる・やや低いと感じる：2.9%
 どちらともいえない・わからない：23.1%

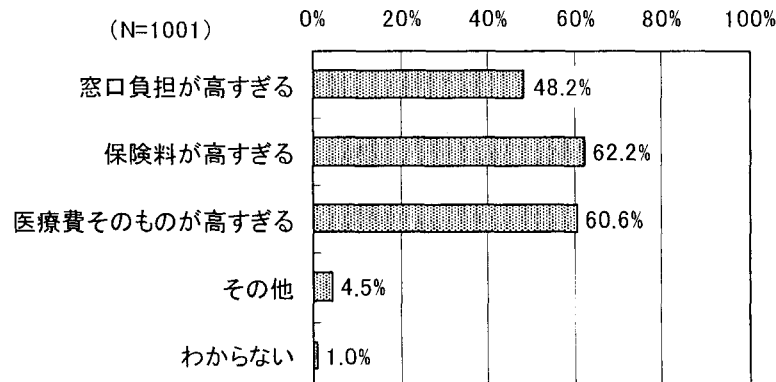
図表 2-31 わが国の国民医療費についての考え



図表 2-32 医療費に係る国民の負担（保険料・税金・患者負担）についての考え

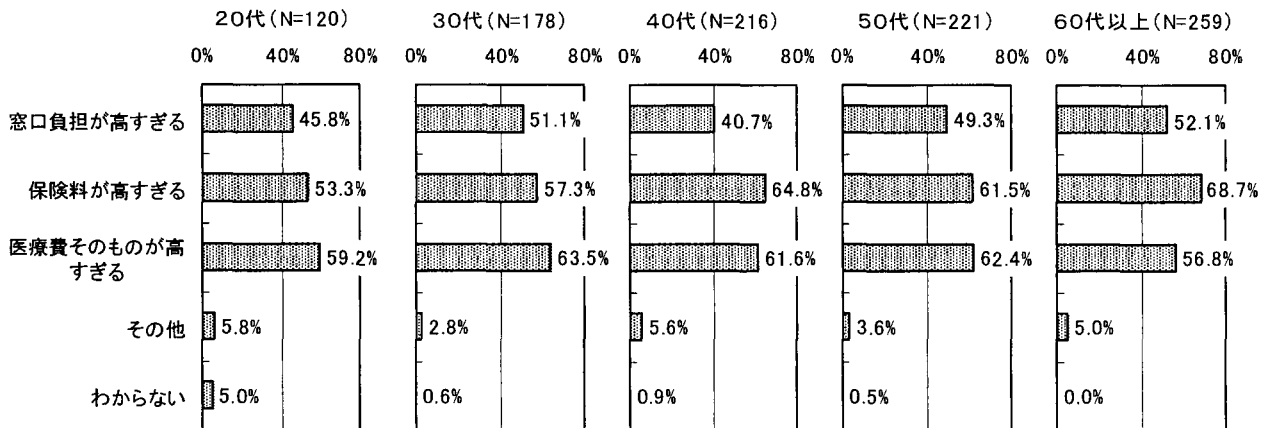


図表 2-33 国民の負担が重いと考える点（複数回答）



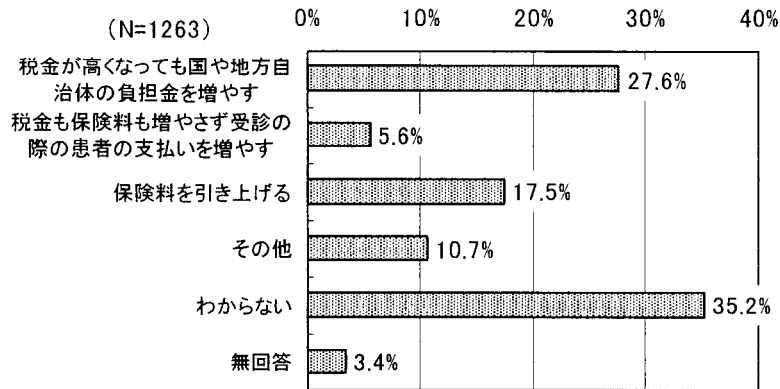
- 国民の負担が重いと感じる点について年齢階層別、加入している主要な医療保険別にみると、年齢階層別では、いずれの年齢階層においても同様の回答傾向にあった。ただし、**医療費そのものが高すぎる**との回答割合が、年齢階層が上がるにつれてやや増加傾向にあることがわかる。
- また、回答割合の多かった主要な加入医療保険別にみると、いずれの医療保険においてもほぼ同様の回答傾向にあった。

図表 2-34 国民の負担が重いと考ええる点（複数回答）；年齢階層別

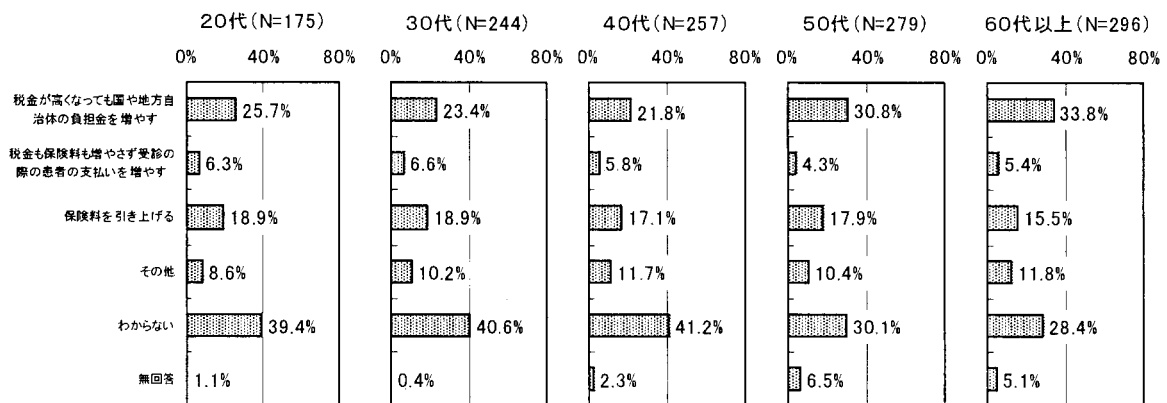


- わが国の増加する医療費を
まかなう方法：税金による国・地方自治体の負担金 27.6%
保険料を引き上げる 17.5% …等

図表 2-35 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの

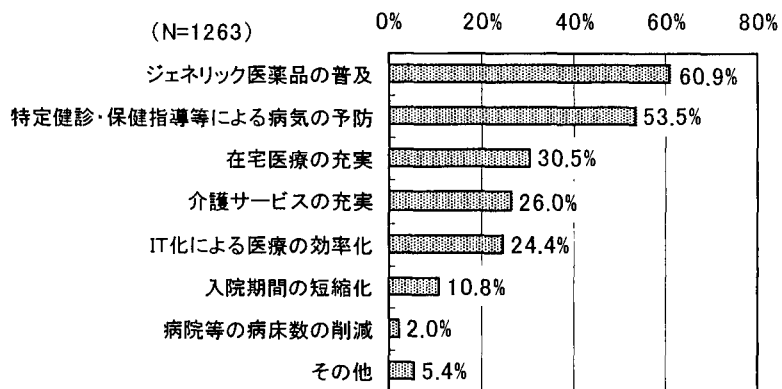


図表 2-36 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの；年齢階層別



- わが国の増加する医療費を抑制する方法
 - 第1位 ジェネリック医薬品の普及 60.9%
 - 第2位 特定健診・保健指導等による病気の予防 53.5%
 - 第3位 在宅医療の充実 30.5% . . . 等

図表 2-37 増加する医療費を抑制する方法として望ましいもの（複数回答）



4 ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

○ ジェネリック医薬品を知っている人 74.4%

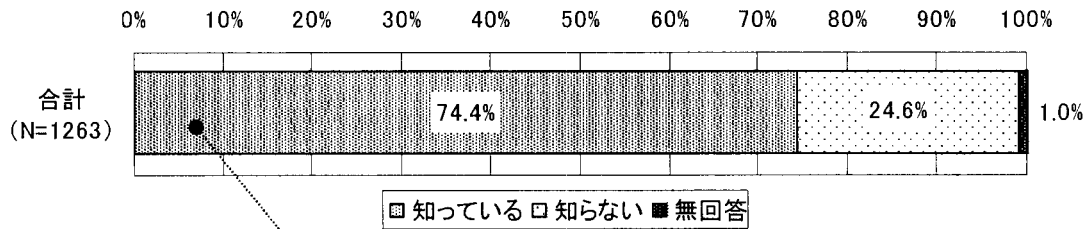
このうち、ジェネリック医薬品の服用経験のある人 17.6%（対象者全体の13.1%）

ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のない人の服用しない理由

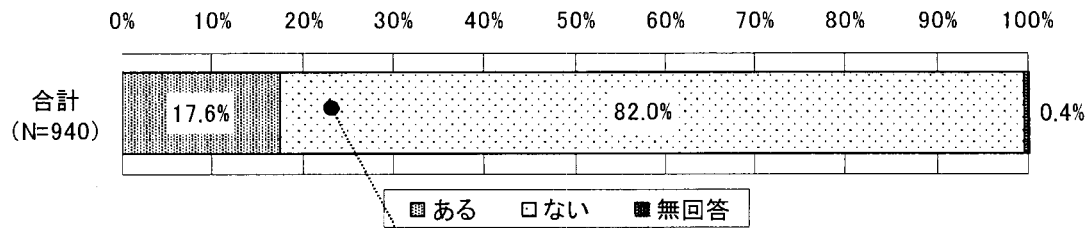
第1位 医療機関や薬局の薬剤師にジェネリック医薬品を勧められたことがない 52.5%

第2位 病気をしないため、薬を処方されたことがない 46.0% ……等

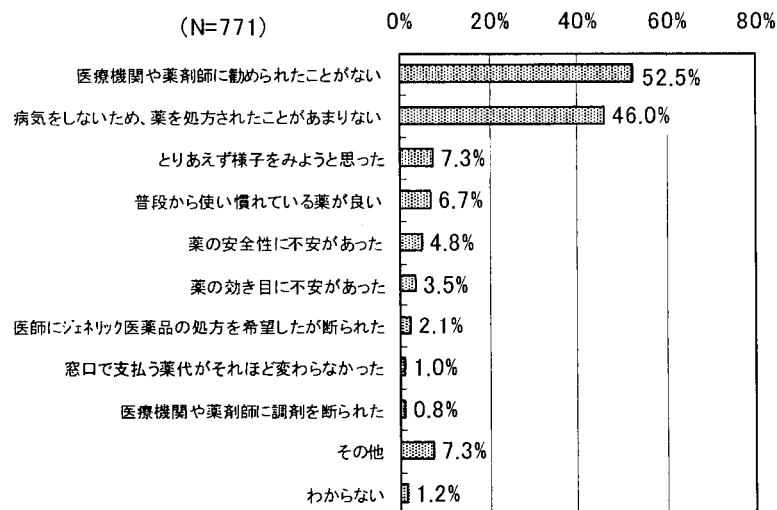
図表 2-38 ジェネリック医薬品の認知度



図表 2-39 ジェネリック医薬品の服用経験の有無



図表 2-40 服用しなかった理由（複数回答）



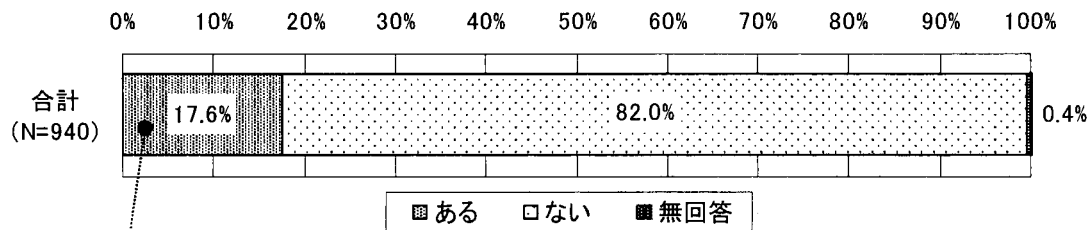
○ ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のある人に感想を求めた。

薬の効き目：変わらない 72.7%

薬の安全性：不安を感じなかった 73.9%

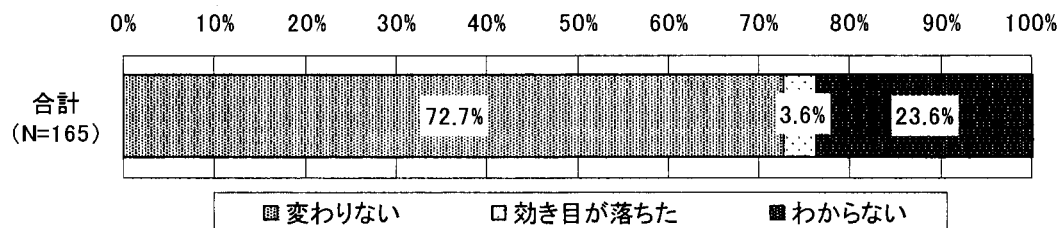
窓口での負担：かなり安くなった 46.7%

図表 2-41 ジェネリック医薬品の服用経験の有無 [再掲]

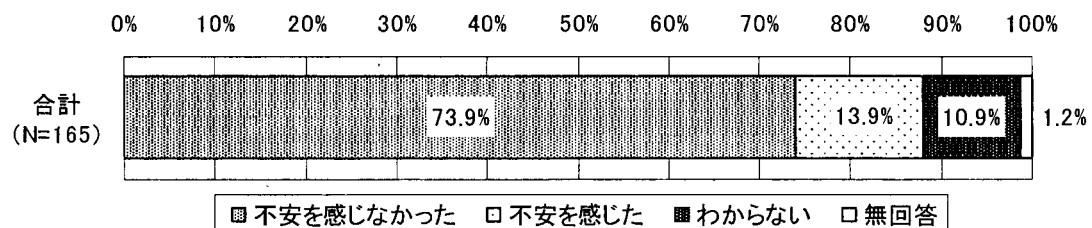


図表 2-42 服用した感想

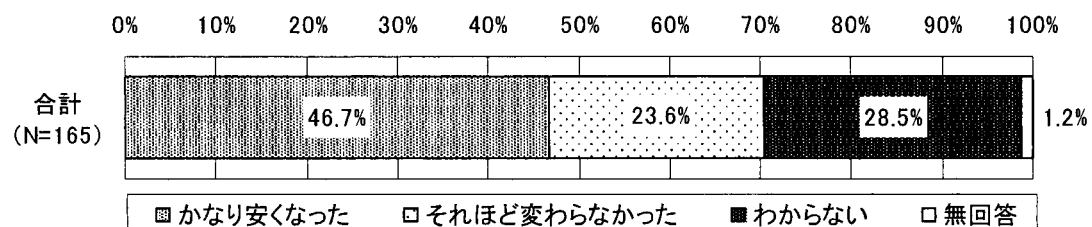
(1) 薬の効き目



(2) 薬の安全性



(3) 窓口での負担



5 医療保険者からのサービスの満足度・充実への期待

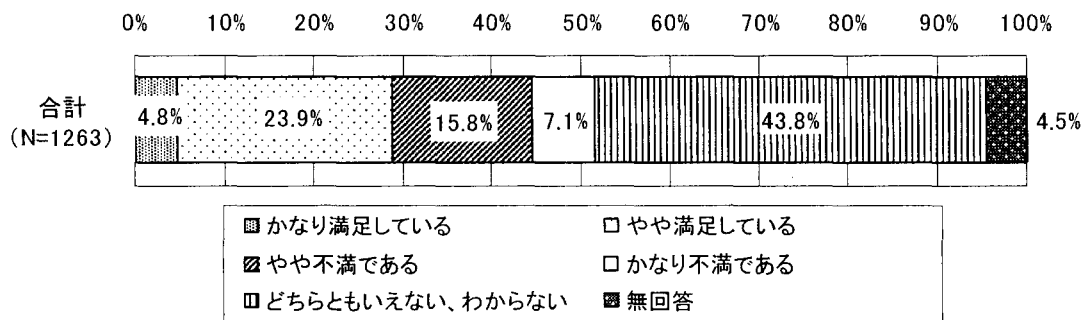
○ 医療保険者からのサービスの満足度

かなり満足・やや満足：28.7%

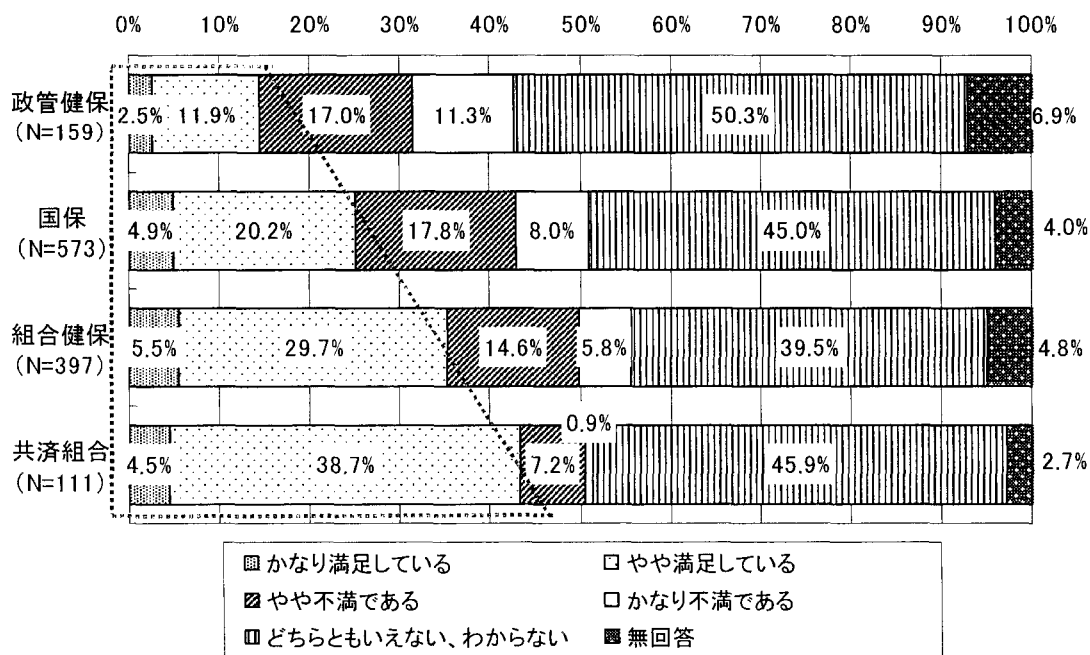
かなり不満・やや不満：23.0%

どちらともいえない・わからない：43.8%

図表 2-43 医療保険者からのサービスの満足度

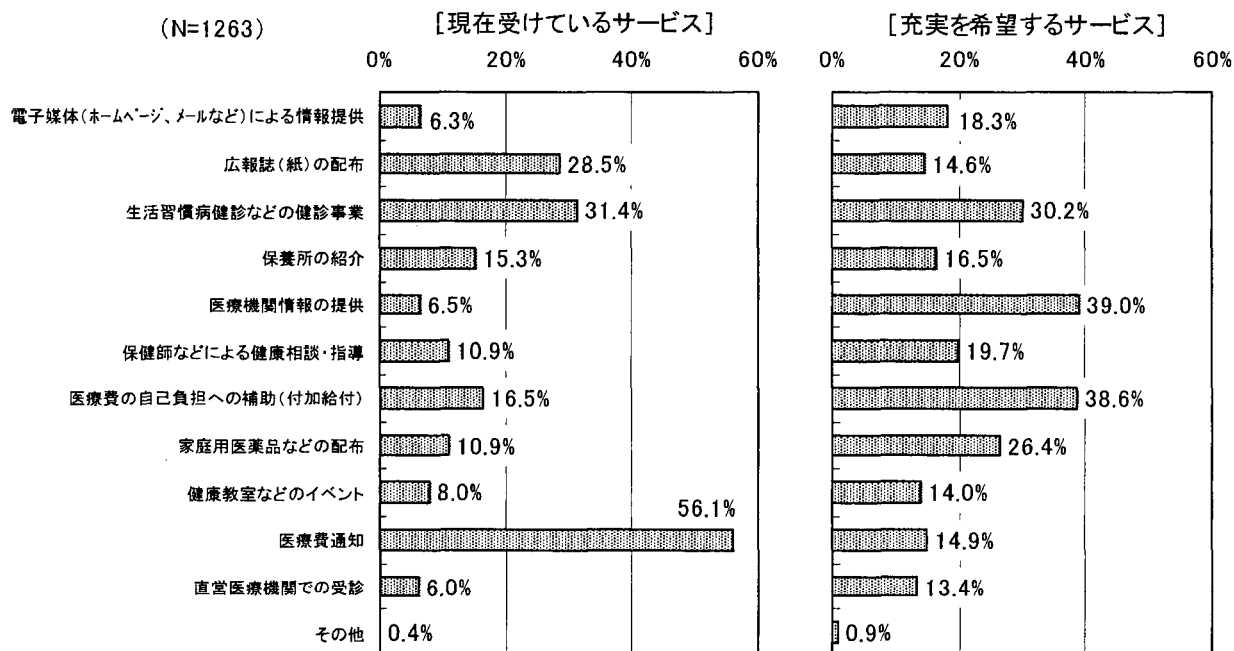


図表 2-44 医療保険者からのサービスの満足度；主要な加入医療保険別



- 今後充実を希望するサービス
 - 第1位 医療機関情報の提供 39.0%
 - 第2位 医療費の自己負担への補助 38.6%
 - 第3位 生活習慣病健診などの健診事業 30.2% . . . 等

図表 2-45 医療保険者から [現在受けているサービス] と [充実を希望するサービス] (複数回答)



4 回答者の状況

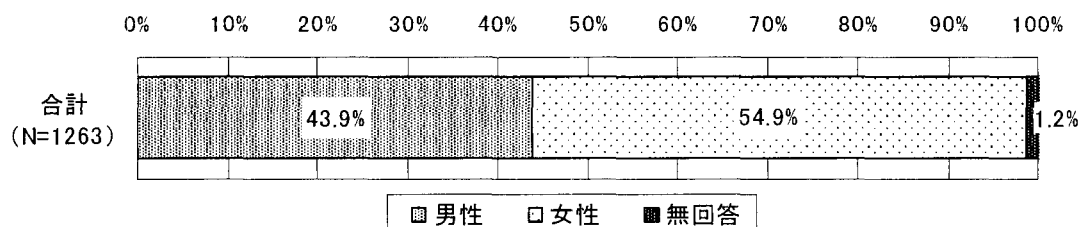
1 性別・年齢

○ 年齢 平均 46.9 歳 [N=1,251]

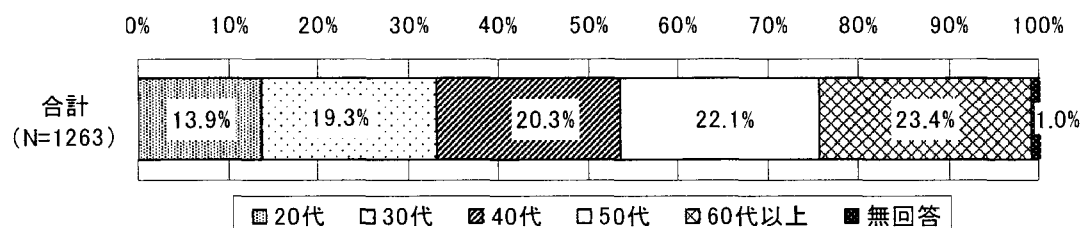
男性 平均 47.3 歳 [N=554]

女性 平均 46.5 歳 [N=693]

図表 2-46 性別

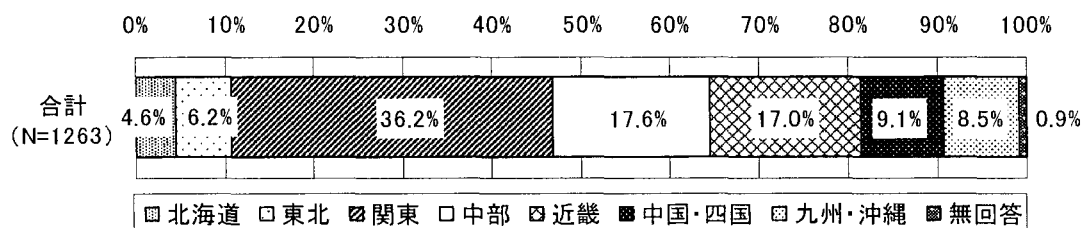


図表 2-47 年齢



2 所在地

図表 2-48 所在地（地域ブロック）



※北海道以外の地域ブロックに含まれる都府県は以下の通り。

東北：青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東：茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県

中部：新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県

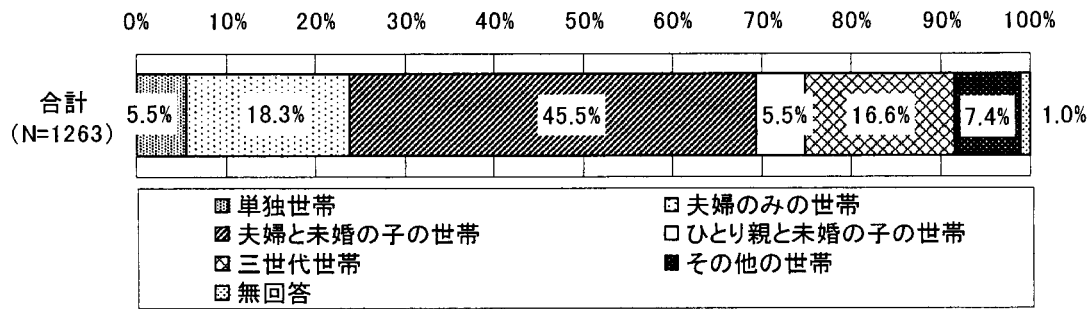
近畿：三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国・四国：鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄：福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

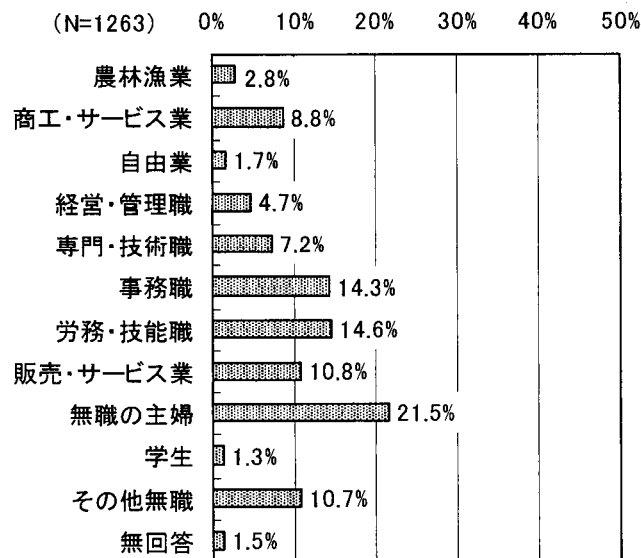
3 世帯類型

図表 2-49 世帯類型



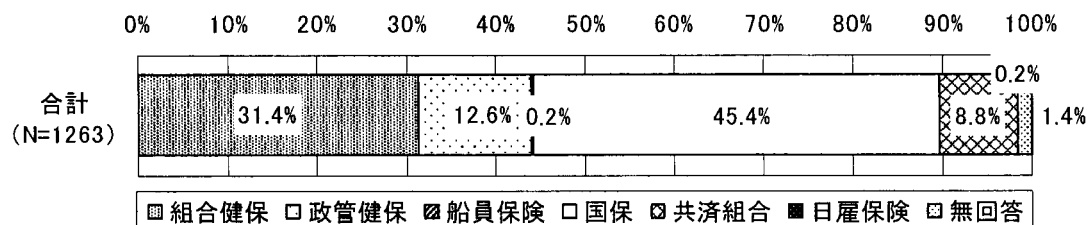
4 職業

図表 2-50 職業



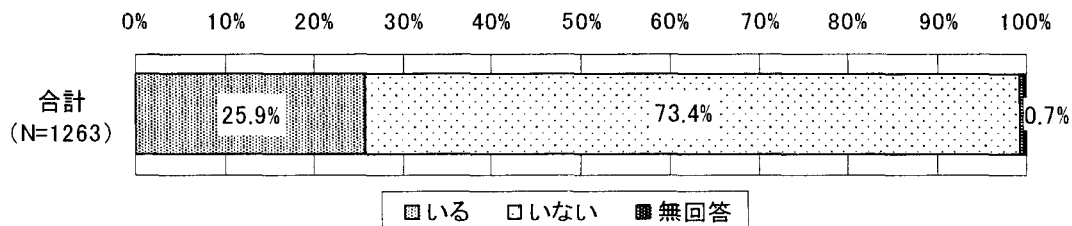
5 加入している医療保険

図表 2-51 加入している医療保険

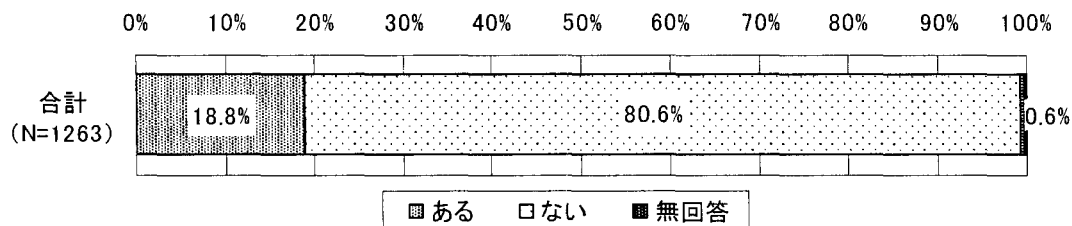


6 在宅での看護・看取りの経験の有無

図表 2-52 寝たきりなどにより在宅医療・介護の必要な家族がいた経験の有無

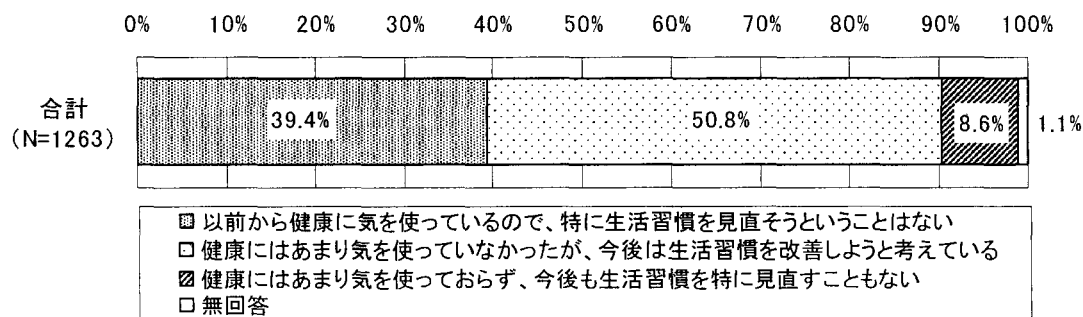


図表 2-53 家族・親族の誰かを在宅で看取った経験の有無

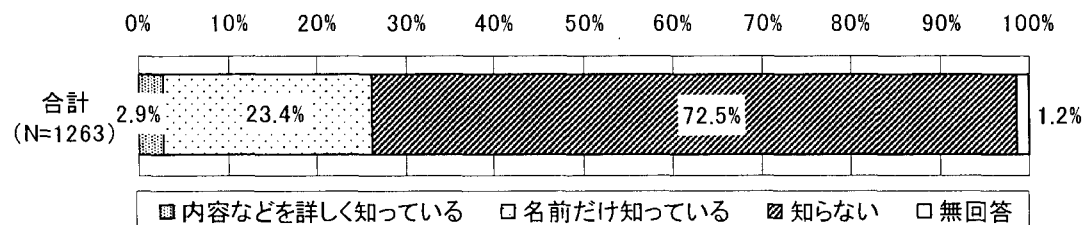


7 その他

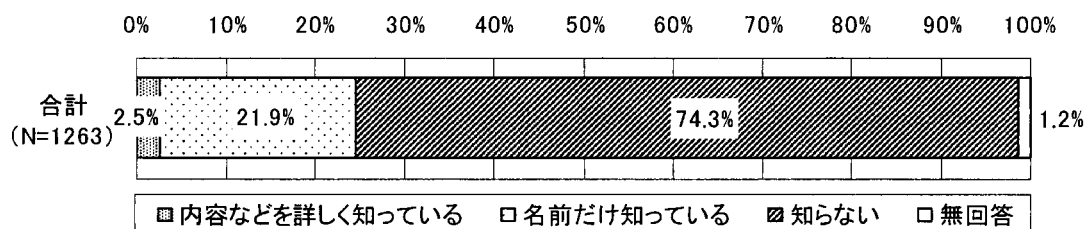
図表 2-54 最近のメタボリックシンドローム関連報道による健康意識の変化



図表 2-55 特定健康診査・特定保健指導に関する認知状況



図表 2-56 後期高齢者医療制度に関する認知状況



※回答の代表性について

○年齢

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
20代	175	13.9%	15,630,647	15.1%
30代	244	19.3%	18,490,638	17.9%
40代	257	20.3%	15,806,457	15.3%
50代	279	22.1%	19,051,663	18.5%
60代以上	296	23.4%	34,216,634	33.2%
無回答	12	1.0%	—	—
合計	1,263	100.0%	103,196,039	100.0%

○地域

	回答結果		H17国勢調査	
	回答数	構成割合	人口数	構成割合
北海道	58	4.6%	5,627,737	4.4%
東北	78	6.2%	9,634,917	7.5%
関東	457	36.2%	41,494,836	32.5%
中部	222	17.6%	21,773,742	17.0%
近畿	215	17.0%	22,760,030	17.8%
中国・四国	115	9.1%	11,762,204	9.2%
九州・沖縄	107	8.5%	14,714,528	11.5%
無回答	11	0.9%	—	—
合計	1,263	100.0%	127,767,994	100.0%

※H17国勢調査の結果は全年齢での人口構成比